㈱１．当期増加額について
⑴　建物の増加は建物付属設備の取得による33,294千円です。
主な内訳：暖房設備配管等更新工事14,992千円、暖房設備蒸気ボイラー8,322千円。
⑵　工具器具備品の増加は研究機器等の取得による262,719千円です。
主な内訳：有機元素分析装置13,427千円、自動搬送ロボット付プレートリーダーシステム9,829千円。
㈱２．当期減少額について
⑴　建物の減少は建物付属設備の除却による67,897千円です。
主な内訳：入退室管理設備47,900千円、監視カメラ9,650千円、ＫＩＢＣ設備5,669千円。
⑵　工具器具備品の減少は研究機器等の除却による357,970千円です。
主な内訳：リニアイオントラッパーハイブリッド型73,550千円、フルオートセルソーティングシステム56,400千円、ハイスループットリアルタイムＰＣＲ装置22,932千円。
⑶　投資有価証券の減少は流動資産への振替700,000千円等によるものです。

⑵　たな卸資産の明細

（単位：円）

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・振替	その他	払出・振替	その他		
未成受託研究	710,991,146	129,215,195	—	354,030,712	—	486,175,629	
計	710,991,146	129,215,195	—	354,030,712	—	486,175,629	

⑶　有価証券の明細

㋐　流動資産として計上された有価証券

（単位：円）

満期保有目的債券	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期損益に含まれた評価差額	摘要
	地方債	700,324,000	700,000,000	700,000,236	—	
	平成19年度第２回兵庫県債	498,940,000	500,000,000	499,984,327	—	
	平成19年度第２回大阪市債	201,384,000	200,000,000	200,015,909	—	
	計	700,324,000	700,000,000	700,000,236	—	

㋑　投資その他の資産として計上された有価証券

（単位：円）

満期保有目的債券	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期損益に含まれた評価差額	摘要
	国債	39,828,000	37,500,000	39,695,413	—	
	第10回利付国債（30年）	39,828,000	37,500,000	39,695,413	—	
	地方債	104,014,000	100,000,000	103,773,481	—	
	平成24年度第９回横浜市債	51,913,500	50,000,000	51,798,427	—	
	平成24年度第10回静岡県債	41,562,400	40,000,000	41,468,199	—	
	平成25年度第４回京都府債	10,538,100	10,000,000	10,506,855	—	